

光機械の 高精度な ソーラーソリューション

工作機械製造で培った尖鋭技術を
新エネルギー分野に活かしています。

高精度な制御技術を装備
太陽熱発電 ヘリオスタット

発電効率を格段に変える
太陽光発電 追尾装置

有事にも電源確保、地震速報配信機能
防災街灯「まもリンク」

LAN接続で多機能装備も可能
ソーラー式監視システム

PV EXPO 2012にて、太陽熱発電「ヘリオスタットH5+2」を初展示!

株式会社 **光機械製作所** ◆専用工作機械製造◆特殊工具製造◆レトロフィット◆ソーラー関連製品

〒514-0112 三重県津市一身田中野8-1 電話: (059) 227-5511

詳しくは www.hikarikikai.co.jp

インゴット反転リフト アシスト付

太陽電池製造現場
シリコンインゴットの
搬送反転作業に
アシスト機能で
ラクラク搬送
最大荷重600kg

LMIT600-AS

e-Drive ひっぱるぞう 牽引ドライブ

けん引重量
**1,000kgタイプ
1,500kgタイプ**

重量物搬送の省力化にスロットル操作で
大型ロールもラクラクけん引
100Vで充電可能

EDH1500

本社・工場 〒920-0848 石川県金沢市京町10番30号
TEL (076) 251-0111(代) FAX (076) 251-0012

東京営業所 〒157-0062 東京都世田谷区南鳥山3丁目22番14号-802
TEL (03) 3326-6561(代) FAX (03) 3326-4655

大阪営業所 〒569-0065 大阪府高槻市城南町2-12-302
TEL (072) 661-8062(代) FAX (072) 661-8063

京町産業車輛株式会社
<http://www.kyomachi.net>

デンカの想い ①

ハイテク製品の 熱を冷まして 長寿命にする薬。

優れた放熱力を実現『機能性セラミックス』

機能性セラミックスの効用の一つは「放熱する」こと。
樹脂に混ぜて電子部品の間にはさんだり、回路基板として固めたりすることで、
熱を持ちやすい電子部品を守り、本来の機能を充分に発揮させる効用があります。

デンカの機能性セラミックスは自動車、鉄道、液晶テレビ、LED照明、
インバーターなど、様々な電子部品の長寿命化を促進し、
省エネルギー・省コストを実現することで、ものづくりを支えています。

いつでも信頼される、ものづくり企業を目指して

電気化学工業株式会社

www.denka.co.jp

材料科学技術振興財団

材料科学技術振興財団(MST)は、半
導体や電池などの研究開発をサポートする
受託分析サービスを手がける。

今回の展示会では、国際太陽電池展(東
ホ15 E34 000)と国際二次電池
展(西ホ1 W14)に出展し、太陽電池
と二次電池の研究開発、製造現場における
分析を用いたソリューションを提案する。
太陽電池展ブース内では会期中、結晶シ
リコン太陽電池、CIGS薄膜太陽電池、
有機薄膜太陽電池などをテーマに六つの
「太陽電池分析無料セミナー」を開催す
る。分析経験豊富な説明スタッフが直接相
談に応じる。

二次電池展ブース内でも分析相談会を開
催し、来場者の問題解決に即応する。
また、分析担当者が分析事例のパネルを
設置して、具体的な材料分析事例を紹介す
る。

京町産業車輛

作業者の負荷軽減に役立つ機器を提案す
る京町産業車輛は、太陽電池用シリコンイ
ンゴットをフレキシブルに搬送することが
できる「インゴット反転リフト」を展示す
る。

近年、大型化するシリコンインゴットを
取り扱う場のニーズに因って製品化し
た。このリフトには重量物を軽い力で動か
すことができるスライダアシスト機能を搭
載。ロール状のインゴットの外径をチャッ
キングし反転させて、容易に機械へ装着す
ることを可能にした。最大荷重は600kg。
また、インゴットの材料の特性に合わ
せ、リフトを改造することもできる。

このほか、台車などの運搬機器に連結
し、進行方向にスロットルを回して搬送す
ることができるけん引ドライブ、ひっぱる
ぞうなども出展する。

国際太陽電池展

有力企業の製品・技術
△順不同△

併催企画として多彩な
内容でセミナーが実施さ
れる。今回は「スマート
エネルギーWeek特別
基調講演」として、古川
一夫新エネルギー・産業
技術総合開発機構(NE
DO)理事長が「環境未
来都市スマートコミュニ
ティ実現に向けて」と題
して講演を行う。開催日
時は2日13時半から。ま
た、特別講演では英国
のスマートグリッドの概
要(29日13時から)と
米国の再生可能エネルギ
ー市場の動向(1日16時
半から)が紹介される。
「PV EXPO 専門
技術セミナー」は各種太
陽電池、部品・材料、製
造装置・施工技術など最
新動向が公開される。ブ
ログラムは基調講演と計
14の通常セッションで構
成される。

基調講演は「日本、米
国、欧州における政策の
現状と展望」をテーマ
に、「日本の再生可能エ
ネルギーについて」と題
して村上敬亮経済産業省
資源エネルギー庁新エネ
ルギー対策課長が講演を
行うほか、欧米から講師
を招き太陽光発電政策の
講演が行われる。開催日
時は29日16時から。
通常セッションは「高
効率結晶シリコン太陽電
池の最新技術開発動向」
、「米国、アジア、欧州の
CIS系薄膜太陽電池最
前線」実用化が迫る色
素増感太陽電池、「有機
薄膜太陽電池の最新開
発動向」太陽光発電とス
martグリッドなど14
セッションで計30件のセ
ミナーが行われる。

日本電気硝子

日本電気硝子はエネルギー関連の
最新技術を紹介する。太陽電池用で
は高温プロセスに耐える高歪点の基
板ガラスや、FTO膜付きガラスに
反射防止や紫外線カットなどの機能
膜を付加した基板ガラスを展示す
る。電極形成用粉末ガラス、太陽光
集光ロッドも紹介する。

宇宙太陽光発電システムや太陽熱
発電施設での集光に用いられる超薄
板ガラスに高性能な反射膜を成膜し
る。

たフレキシブルミラーは、軽量で曲
面形状にも対応できる。超薄板ガラ
スを基板に用いたリチウムイオン二
次電池と太陽電池の機能を併せ持つ
薄膜複合電池を展示。電子ペーパ
を動作させる実演も行う。

このほか、40μmの超薄板ガラス
ロール、超薄板ガラス、樹脂積層
体、ガラスリボン、化学強化専用ガ
ラス、見えにくいガラスなどを紹介す
る。

電気化学工業

電気化学工業は30年超の歴史を持
つ構造用接着剤の技術を応用し、仮
固定用接着剤「SOLARLOC
(ソラーロック)」を開発。太陽
電池や半導体の製造工程におけるシ
リコンインゴットからウエハーをつ
くるスライス工程の仮固定に使用さ
れるもので、シリコンやガラス、カ
ーボン、各種金属に対する強い接着
力を持つ。作業後は温水中に浸漬する
ことで用意に剥離できるため、洗浄
溶剤を使用しない環境に配慮した製
造工程を構築できる。

同製品は2液混合硬化システムを
採用するが、ラフな混合を行っても
強度が低下しないため、従来のエポ
キシ系接着剤と比べ作業性が向上す
るほか、硬化速度が速いため作業時
間を大幅に短縮できる。デイスペン
サーなど塗布装置の使用により工程
短縮も可能。太陽電池や半導体製作
工程の省力化やコストダウンを図る
画期的な仮固定用接着剤。

ノリタケカンパニーリミテド

ノリタケカンパニーリミテドはラ
ボでの焼成試験に最適な全長190
0mmの小型ロータリーキルンを国
際二次電池展に出品する。耐熱鋼や
アルミなどさまざまなタイプの炉
芯管で最高1300度Cまでの加熱
ができ、窒素や酸素雰囲気下での焼
成も可能。電極材料の加熱処理で実
績の高い焼成炉ローラーハースキ
ンや耐火容器、電極形成のためのロ
ットなどを紹介する。

そのほか、国際太陽電池展にも出
展し、ダイヤモンドワイヤなどの切
断工具や電極ペースト、シリコン研
磨装置、電極乾燥炉、焼成炉、遠心
分離機などを紹介する。

スマートエネルギーWeek2012内 PV EXPO2012 第5回 国際太陽電池展

2012.2/29(水)▶3/2(金)
東京ビッグサイト 東ホール

太陽電池分析 無料セミナー開催!!

分析結果例のパネル展示もご覧になれます。

下記6タイトルの無料セミナー開催

- セミナー A-1
CIGS 薄膜太陽電池の光吸収組成評価、パッ
ファ層/光吸収層界面の拡散評価
- セミナー A-2
CIGS 薄膜太陽電池の光吸収層粒界、パッ
ファ層/光吸収層界面の観察
- セミナー B-1
有機薄膜太陽電池の活性層の組成分布、混
合状態評価
- セミナー B-2
有機薄膜太陽電池の電極界面、有機膜の状
態評価
- セミナー C-1
結晶Si太陽電池の拡散層評価
- セミナー C-2
結晶Si太陽電池の欠陥、微量不純物評価

分析相談を行います

分析経験豊富な説明スタッフが、直接ご相談を承ります。皆様の問題解決にお役立て下さい。また、
MST営業部門リーダーの佐々木が会期3日間ブースにいますので、この機会に是非ともご挨拶さ
せていただければと存じます。
MST職員一同、展示会場にてお会いできますことを心よりお待ちしております。

財団法人 **材料科学技術振興財団**

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見 1-18-6
TEL: 03-3749-2525
E-mail: info@mst.or.jp <http://www.mst.or.jp/>

人と地球に、 ノリタケ コアテクノロジー

食器づくりで育んだ技術は、地球環境を守るための技術として活かされています。
100年以上かけて精度を高めた、削る、混ぜる、印刷する、焼くという
ノリタケのコアテクノロジーは、太陽光発電、リチウムイオン電池といった
新エネルギー分野で、いまや欠かせない存在です。

Noritake

株式会社ノリタケカンパニーリミテド 〒451-8501 名古屋市中区則武新町三丁目1番36号 <http://www.noritake.co.jp>

国際太陽電池展ブース E24-17 / 国際二次電池展ブース W14-14